討議資料

橋本まさゆき後援会だより 創刊準備号



長野の未来を、次の世代へつなぐ。

人と地域をつなぎ、次の世代へ誇れる長野をつくる。

はしもとまさゆき

橋本将之 46歳

●元衆議院議員(小松ゆたか)公設秘書
●自由民主党長野県支部連合会　青年局　次長

ごあいさつ

私は長野で生まれ育ち、海外で学び、民間企業、政治の現場、そして地域のまちづくりに携わってきました。

人口減少、少子高齢化、物価高、地域経済の変化――。私たちのふるさと長野はいま、大きな転換期を迎えています。一方で、豊かな自然、ものづくりの力、歴史・文化、そして世界に知られた「NAGANO」という大きな可能性があります。

私は、人と地域をつなぎ、世界と長野をつなぎ、次の世代に誇れる、稼げる長野をつくりたい。

若い人がここで学び、働き、挑戦できる。県外へ出た人が「長野へ帰りたい」と思える。そして、子どもたちに「この信州を残してくれてありがとう」と言ってもらえる地域を、皆さまとともにつくってまいります。

これまで培ってきた経験とご縁を信州の未来のために生かし、一歩一歩、全力で取り組んでまいります。

橋本将之

プロフィール

●1980年6月6日生(篠ノ井在住)
●長野市七瀬出身
●長野市立南部小学校卒
●長野市立櫻ヶ岡中学校卒
●長野県長野吉田高校卒
●明海大学 不動産学部卒
●英国 グラスゴー大学大学院 都市社会科学 修了(MPhil)
●維新政治塾 第1期生
●元衆議院議員(小松ゆたか)公設秘書

現　在

●自由民主党長野県支部連合会　青年局　次長
●長野商工会議所青年部(YEG)所属
●長野北東ロータリークラブ会員
●NPO日本カンボジア友好人材センター　理事
●会社経営(宅地建物取引士)

橋本まさゆき後援会事務所
〒381-0026　長野県長野市松岡2-4-17
FAX 026-221-0237
HP https://hashimoto-masayuki.com/

公式サイト▶　LINE▶

若林健太衆議院議員からのメッセージ



これまで培ってきた経験と人とのつながりを生かし、地域をしっかり歩き、長野の未来のために力を尽くしてほしいと思っています。

今後の活躍を期待しています。

財務副大臣　内閣府副大臣
衆議院議員　若林健太

活動のようす



台風19号災害から学んだ「現場主義」



我々の郷土の歴史、文化を次の世代へ



自由民主党長野県連 青年局次長として



台湾との絆を信州の成長につなげる

橋本将之（はしもとまさゆき） VISION2038（ビジョン）



人と地域をつなぎ、次の世代へ誇れる長野をつくる。

人口減少、少子化の加速、物価高、地域経済の衰退。長野県は大きな転換期を迎えています。私は課題を語るだけではなく、10年後、20年後を見据えた希望ある県づくりを進めます。子ども、若者、働く世代、高齢者、障がい者、介護者、誰もが役割と希望を持ち、安心して暮らせる長野を目指します。

1998年長野冬季オリンピックから40年後の2038年までに長野をこうします

- 住みたい県 日本一
- 挑戦したい県 日本一
- 子育てしたい県 日本一
- 健康長寿を誇れる県 日本一
- 世界とつながる地域 日本一

そのために ７つの重点戦略

01 稼げる長野

企業誘致、スタートアップ支援、AI・DX活用、地域産業の高付加価値化により県民所得の向上を目指します。

02 地域資産再生

空き家・空き店舗・遊休地・耕作放棄地を地域資産として再生し、移住・起業・交流の拠点へ転換します。

03 南長野未来都市構想（サウスゲート）

長野駅東口を新たな玄関口として、川中島・今井・篠ノ井・松代を一体的な成長エリアとして育成し、住宅・産業・物流・教育・観光の発展につなげます。

04 世界とつながる長野

オリンピック開催地としての国際交流の経験を生かし、観光・輸出・人材交流を拡大します。

05 AI・デジタルで暮らしを便利に

行政、教育、農業、防災、医療の現場でデジタル技術を活用し、県民サービスを向上させます。

06 人づくりへの投資

教育、リスキリング、語学、起業支援を通じて次世代を育てます。

07 人生100年活躍プロジェクト

高齢者を“支えられる存在”ではなく、“地域を支える主役”と位置づけ、健康寿命の延伸、生涯学習、セカンドキャリアを推進します。

政治の役割は、不安を語ることではありません。未来への希望を形にすることです。
私は、次の世代に誇れる長野を築くため、現場主義と実行力で挑戦を続けます。
ともに描く、２０３８年の長野。
２０３８ビジョンの実現に向け、
皆さまと力を合わせ、
希望ある長野を築いてまいります。

